



きずな つなぐ、地域の絆

集合住宅の絆

長寿園マンション男性会会長・
よしだきょうじ
吉田教二さん(75)



発足のきっかけ

マンションは住民同士の顔が見えづらく、もしもの時に助け合えるか気がかりでした。

まずは男性同士気軽に交流を図ろうと、各階に住む男性に声をかけて会員を募ったのがきっかけです。自治会とは別の組織で、30・40代の会員もいて、夫婦や家族でも参加してくれています。

災害時の活動

高齢者など自力では避難できない人の情報を会員で共有し、災害時には、会員が自分の階に住む避難困難者を助けることにしています。普段から避難困難者に声かけを心掛け、認知症に関する勉強会も開催しました。



▲男性会の皆さん

地域の学校とも連携

男性会として自治会行事に参加し、設営などの協力をしています。近隣の安田女子高等学校と自治会が主催する、住民同士の交流会にも参加しました。生徒が運営するけん玉やとんとん相撲などの体験ブースは、毎回大盛況で行事が活気づきます。

今後も活動を続けていくには、協力してくれる団体とも連携すること、そして何より自分たちが無理なく楽しむことが大切だと思っています。



▲交流会には高校生も体験ブース運営で参加

町内会・自治会では担い手不足が課題となっています。そんな中、町内会・自治会の枠を越えて活躍する二つの団体に話を聞きました。

園地域起こし推進課(☎504-2546、☎541-3835)

行事を通じて育む絆

復興会メンバー・せいきたかし
清木隆司さん(60)



発足のきっかけ

従来は町内会で祭りを運営していましたが、担い手の高齢化が進み、祭りの規模が縮小される現状がありました。友人に相談する中で、「地域の祭りや行事を次世代に引き継ぎたい」との機運が高まり、町内会の枠を越えてメンバーを募り「復興会」を発足しました。

復興会の活動

広瀬地域の行事(季節の祭りなど)の運営や運営支援をしています。例えば、広瀬神社春大祭では飲食屋台や子どもが遊べるブースを出し(右写真)、スポーツ大会では会場設営の手伝いをしました。

今後の目標

多くの人に行事へ参加してもらい、まずは地域の活動に興味を持ってもらうことが大切だと思います。行事への参加をきっかけに少しずつ復興会の仲間も増え、お揃いのTシャツを作って活動するなどメンバーの絆も深まっています。地域活動に関心のある人は必ずいると思うので、行事を続ける中で仲間を増やし、さらに地域を盛り上げていきたいです。



区では、町内会・自治会をはじめ、男性会や復興会のような地域の皆さんの主体的なまちづくり活動を支援しています。まちづくりに関する相談は同課(☎、☎上)へ。

魅力発見 中区の歴史スポット

広島城



広島藩の拠点となった城。紙屋町シャレオ北通り屋外広場には、城の外堀の石垣に使用されていた石を加工したモニュメントがあります(右写真)。



中の棚稲荷神社



ちんしゅう
知新集(江戸時代の広島城下の様子を書いた資料)によると、1758年には今の中の棚にあったとされています。原爆で焼失するも、地元住民の支援で再建しました。

神社と商店街の
マスコットキャラ
クター「九美の狐」



西国街道



江戸時代に京都と下関を結ぶ山陽道を、広島藩で「西国街道」と呼んでいました。

広島城下を東西に貫いた「西国街道」は、現在の仏だん通り、本通り、平和記念公園をつなぎ、江戸時代以降も街道を中心に、さらににぎやかに発展していきました。
◀元安橋(左)、サインボード(右上)、仏だん通りのマンホール(右下)

2/28金まで「西国街道謎解き宝探し」開催中



区内の歴史スポットを巡りながら、謎解きを楽しめます。全ての謎を解いた人の中から、抽選で100人に豪華賞品をプレゼント。

詳しくはイベントホームページで。

西国街道謎解き宝探し 検索



プレゼント一例・西国街道歴史感じる詰め合わせセット(手ぬぐい(上)、コースターとキーホルダー(左下)、箸(右下))▼

